

「多摩川交流センター」施設の概要について

美しい多摩川を見ながら休憩・交流ができる「多摩川交流センター」が10月17日からオープンしています。

1. 施設整備の背景

- ・多摩川においては、散策やジョキング、サイクリング、河川敷公園等利用など、その河川利用者は年間約2千万人とたいへん多く、都市部における貴重な癒しの空間として多くの方に利用されています。
- ・しかしながら、一般利用者が利用できる交流の場等の施設がほとんどないことから、快適な利用や人と川とのふれあいの確保という面では必ずしも十分とは言えない現状にあります。

2. 施設の目的

- ・このような背景を踏まえて、「多摩川交流センター」は、公益財団法人 河川財団の公益事業の一つとして整備したものです。
- ① 一般の河川利用者を対象とした交流促進施設として、交流・休憩スペースや水洗トイレ、有料シャワー、コーヒー等販売コーナーなどを整備して、利用者間の交流促進や河川利用の快適・利便性の向上を図ります。
- ② 休憩スペースは、地元自治体・自治会や河川管理者等の公共的な広報等に利用できます。
- ③ 地震等の災害が発生した時の緊急避難場所や救援・救護活動、情報発信等の活動拠点として活用可能です。
- ④ 施設の一部に川崎リバーサイドパーク(ゴルフ場)の受付機能を設けます。

3. 施設のオープン

- ・オープン：平成25年10月17日 7:00 から (入場無料)

4. 施設の開館時間

- ・開館時間（4月～10月：7:00～19:30、11月～3月：7:30～17:30）
- ・ただし、第1・3火曜日および年末年始/12月31日～1月2日は閉館



本施設の建物仕様

- ・鉄骨造平屋建て（一部塔屋有り）屋上オープンスペース
- 建坪面積：約185㎡（56坪）幅=29.12m×奥行=6.37m 高さ=4.75m